

**問** 東部消防組合消防本部消防庁舎は耐震診断の結果、震度6以上の地震及び衝撃に対して倒壊し、崩壊する危険性があると診断された。管理者として町長はどのように考えるか。

**副町長** 消防庁舎は地域の防災拠点施設であり、周辺地域が被災した場合、初動対応及び応急対応が支障なく開始できる活動拠点としての機能が保障されていない。耐震補強や建て替えなど、消防庁舎の管理のあり方について検討を進める必要がある。

**問** 消防力の整備指針第23条には消防本部及び署所の庁舎は災害応急対策の拠点として十分な耐震性を有し整備するものとのあるが、どう考えるか。

**副町長** 被災により使用不能となることのないよう管理する必要があると考えている。

**問** 東部消防組合中長期計画において平成32年度までの緊



玉城 勇 議員

# 消防庁舎建設を問う

答 補強か建て替え平成30年12月末に報告

急防災・減災事業債活用の検討もあったが、進捗しているか。

**副町長** 平成29年度に出された耐震診断の結果、及び平成30年12月末に報告予定の耐震補強調査結果報告を踏まえて今後検討していく。

東部消防組合分担金を問う

**問** 平成30年度東部消防組合への分担金は、平成29年度基準財政需要額の78・9%であるのはなぜか。



東部消防庁舎内、とところどころで雨もりが発生している天井。

**副町長** 高齢化社会に伴う高齢者医療、介護費など社会保障関係費の増加による自治体の厳しい財政状況が続く中、構成する3町の財政状況など、総合的に勘案した結果である。

体育館建設を

**問** 南風原町民の健康づくりと健康増進のため以前より体育館建設の要望がある。財政状況も厳しいと思うが、新たな財源も検討しながら町民体育館の建設に向けて取り組めないか。

**副町長** 黄金森公園の変更区域において、運動施設の設置について検討委員会で検討していく。

町民農園設置の検討を

**問** 町民の生きがいと健康づくりのため町民農園設置の検討ができないか。

**副町長** 検討していない。